

採点基準 英語

配点表

大問	小問	内訳	小問得点	大問得点
〔1〕	問1	客観	$2 \times 4 = 8$	60
	問2	客観	$2 \times 2 = 4$	
	問3	記述	12	
	問4	記述	12	
	問5	客観	$4 \times 3 = 12$	
	問6	記述	12	
〔2〕	問1	客観	$2 \times 4 = 8$	60
	問2	記述	13	
	問3	記述	12	
	問4	記述	13	
	問5	客観	4	
	問6	客観	$5 \times 2 = 10$	
〔3〕	1	客観	5	44
	2	客観	$3 \times 2 = 6$	
	3	客観	4	
	4	客観	5	
	5	客観	$2 \times 5 = 10$	
	6	記述	14	
〔4〕		記述	36	36
合計			200	200

大問 I

1 8点 (2点×4) 解答 (ア) (G) (イ) (D) (ウ) (A) (エ) (F)

2 4点 (2点×2) 解答 (あ) B (い) C

5 12点 (4点×3) 解答 [か] (D) [き] (E) [く] (B)

大問 I

3. 内容説明 (12点)

〈設問指示〉 魚類が音をコミュニケーション手段として用いる際、陸上生物と比べ不利となる原因となっている事実を 60 字以内の日本語で説明しなさい。数字または記号を記入する場合は、ひとつにつき 1 マスを使用すること。

〈解答例〉 ほとんどの魚類は呼吸で音を出せず、また、水中では音が速く伝わるので、音の方向の特定が難しく背景雑音も増すから。(55字)

【解答参考箇所】

most fishes — in contrast to land organisms and aquatic mammals — cannot produce sound by breathing air. (陸上の生物や水生哺乳類と違って、ほとんどの魚類は呼吸により音を出すことができない)

In addition, sound travels 4 times faster in water, which makes it harder to determine the direction of sound and also increases background noise. (さらに、水中では音は 4 倍速く伝わり、そのせいで音の方向を特定することが難しくなり、かつ、背景雑音が増してしまう) 以上を読み取り「呼吸で音を出すことができない」「水中では音が速く伝わる」「音の方角を特定しにくい」「背景雑音が増す」の四点を必要要素とする。

【区分ごとの配点と基準】

区分	配点	詳細内容
① most fishes — in contrast to land organisms and aquatic mammal — cannot produce sound by breathing air. 「ほとんどの魚類は呼吸で音を出せない」の該当内容	5点	<1> most fishes の該当内容 ※ fishes は「魚類」「魚」どちらでも可 <2> cannot produce sound の該当内容 <3> by breathing air の該当内容 ※breathing を「吸う」「吐く」どちらかしか述べていないものは(-1)
② sound travels 4 times faster in water 「水中では音が速く伝わる」の該当内容	3点	<1> (4 times) faster の該当内容 <2>in water の該当内容
③ which makes it harder to determine the direction of sound 「音の方角を特定しにくい」の該当内容	2点	<1>harder to determine の該当内容 ※harder を「できない」と全面否定したものは不可 <2>the direction of sound の該当内容
④ and also increases background noise 「背景雑音が増す」の該当内容	2点	※background, noise 共にカタカナで述べても可 (注) ②と③④の間の因果関係が述べられていないものは(-1)
※語句レベルの誤読と欠如、ケアレスミスは各(-1) ※語数指示の無視は(-12)、数字と記号のマス使いの指示無視は一カ所につき(-1) ※必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜-1点。		

大問 I

4. 下線部和訳 (12点)

〈解答例〉人間が引き起こす騒音が魚類のコミュニケーションにどのように変化をもたらすかをより完全に理解するためには、/ (複数の) 感覚システム間での相互作用およびどのように異なった感覚システムが異なった距離や時間帯や環境条件で用いられているのかに対し、/ さらに注意が払われるべきである。

【下線部】To gain a more complete picture of how anthropogenic noise changes fish communication./ more attention should be paid / to interactions among sensory systems and how the different sensory systems are used at different distances, time periods, or environmental conditions.

【区分ごとの配点と基準】

区分	配点	詳細内容
① To gain a more complete picture of how anthropogenic noise changes fish communication (人間が引き起こす騒音が魚類のコミュニケーションにどのように変化をもたらすかをより完全に理解するためには)	5点	<p><1> gain a more complete picture の該当内容 ※gain a picture を「理解[把握]する」の意味にとれていないものは不可 ※more, complete の訳もれは各 (-1) <2> of how anthropogenic noise changes fish communication の該当内容 ※anthropogenic はカタカナは不可</p>
② more attention should be paid (さらに注意が払われるべきである)	2点	<p>※more の訳漏れは (-1)</p>
③ to interactions among sensory systems and how the different sensory systems are used at different distances, time periods, or environmental conditions. (複数の感覚システム間での相互作用およびどのように異なった感覚システムが異なった距離や時間帯や環境条件で用いられているのかに対し)	5点	<p>※interactions (「相互作用」「やりとり」) のカタカナ訳は不可 ※sensory (「感覚の」「知覚の」) のカタカナ訳は不可 ※構造の誤訳はそれぞれ (-2) ⇒among A and B という構造で訳したもの ⇒how[=the way] から文末までをまとまった節として読み取れていないもの ⇒different が明らかに distances にしかかかっていないものは一括して (-2) ※environmental conditions ⇒condition をカタカナ訳したものは (-1)</p>
<p>※語句レベルの誤読と欠如、ケアレスミスは各 (-1)</p>		

大問 I

6. 自由英作文 (12点)

〈設問指示〉 水中で生活する生物に悪影響を与えている**公害の例**を騒音以外にひとつ挙げ、それによる**害**とその**防止対策**としてあなたが考えることを英語 **50 語以内**で述べなさい。解答欄の末尾に単語数を記入する。

〈解答例〉 I think chemical pollution has a grave impact on a lot of marine species. Chemical wastes tend to have a bad effect on their sensation of smell. To reduce chemical pollution, firms that dump polluted water into rivers, lakes or the sea should be heavily taxed. [46 words]

【区分ごとの配点と基準】

項目	配点	補足事項
① 「水中で生活する生物に悪影響を与えている公害の例」 “I think chemical pollution has a grave impact on a lot of marine species.”	4点	a) I think なしでいきなり内容提示しても可 b) 「水中」「生物」「悪影響」にあたる要素の欠如は各(−1) c) 「公害」について ⇒「～が…に害を与えている」と述べてあれば「公害」を逐語訳する必要はない d) 騒音について述べている場合は「問題指示に反する」として(−12)
② 「害の説明」 “Chemical wastes tend to have a bad effect on their sensation of smell.”	4点	a) 内容的に不適切なものは(−2) [例]「漁船が魚を取りすぎる」は公害にはあたらない b) 説明として不十分なものは(−2) [例]very dangerous など漠然と述べただけのもの
③ 「防止策」 To reduce chemical pollution, firms that dump polluted water into rivers, lakes or the sea should be heavily taxed.	4点	a) ②への防止策であることを示す表現(←To stop the situation など)が全くない場合(−1) b) 内容的に不適切なものは(−2)
★語数未記入⇒(−2) ※構文・文法レベルの誤りとスペルミスは各(−1) ※必須項目以外のことが書かれていても、間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜−1点。		

大問 II

1 8点(2点×4) (1) (C) (2) (D) (3) (G) (4) (A)

5 (4点) (E)

6 10点(5点×2) (C) (F) *順不同

大問Ⅱ

2. 内容説明 (13点)

〈設問指示〉下線部(あ)の具体例として、実験からわかった結論を50字以内の日本語で説明しなさい。数字または記号を記入する場合は、ひとつにつき1マスを使用すること。

〈解答例〉幸福を感じている者[時]は甘みを強く感じ、ストレスを感じている者[時]は酸味を強く感じるということ。(44字)

【解答参考箇所】

The happiest fans rated the dessert as tasting sweeter and less sour, and vice versa. Why? When happy, you produce more of the feel-good neurotransmitter serotonin; when stressed, you produce the hormone noradrenaline. Serotonin will increase your perception of sweet, while noradrenaline increases that of sour. (幸福度が最も高かったファンはそのデザートについて甘さがより強かつ酸味がより弱いと評価し、その逆もまた然りであった。なぜだろう。幸福なときには、気分の良さにかかわる神経伝達物質であるセロトニンがより多く分泌されるからだ。ストレスがかかると、ノルアドレナリンというホルモンが分泌される。セロトニンは甘さを感じるのを助長し、一方、ノルアドレナリンは酸味を感じるのを助長するのだ)

【区分ごとの配点と基準】

区分	配点	具体事例
①「幸福を感じている者は甘みを強く感じる」の該当内容	6点	<1>「幸福を感じている」の該当内容 <2>「甘さ」の該当内容 <3>「(より)強く感じる」の該当内容 ※単に「感じる」は(−1)②でも同様 ※fanを「ファン」としたものは許容で②でも同様
②「ストレスを感じている者は酸味を強く感じる」の該当内容	7点	<1>「ストレスを感じている」の該当内容 <2>「酸味」の該当内容 <3>「(より)強く感じる」の該当内容
「甘味や酸味などの味覚の感じ方が変化する」「幸福度やストレスレベルに対応した神経系の作用によって」など一般化して表現したものも許容とする。		
※語句レベルの誤読と欠如、ケアレスミスは各(−1) ※語数指示の無視は(−13)、数字と記号のマス使いの指示無視は一カ所につき(−1) ※必須項目以外のことや無関係な部分からの引用が加えられていても、内容が間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜−1点。		

大問Ⅱ

3. 内容説明 (12点)

〔設問指示〕 ヘルツは自身の近著を著したことにより読者にどのような貢献をしたいと願っているのかを、彼女自身の発言をもとに 50 字以内の日本語で述べなさい。数字または記号を記入する場合は、ひとつにつき 1 マスを使用すること。

〔解答例〕 読者が、食べ物に関して理解を深め自己管理能力を高められるように知見を深める手助けをすること。(45字)

【解答参考箇所】

“I hope that with this book I’m giving readers the knowledge to have a greater understanding of — and greater control over — food,” says Herz, “rather than feel like food is controlling them.” (「この本を通して読者に、食べ物に自分が左右されているという気分になるためではなく、食べ物に関して理解を深め自己管理能力を高めるための知見をもたらせていければいいと思っています」とヘルツは述べている)

【区分ごとの配点と基準】

区分	配点	詳細内容
① giving + the knowledge 「知見を深める手助けをする」の該当内容	2点	※許容例 ⇒「知識を与えること」「教えたい」「知らせたい」「分かってほしい」
② to have greater understanding of food 「食べ物に関して理解を深め」の該当内容	5点	※greater を「より多くの」「これまで以上に」「高める」など何らかの形で解答に入れられていないと(−1) ※understanding の欠如(−2) ※ food の欠如(−2)
③ (to have) greater control over (food) 「自己管理能力を高められるように」の該当内容	5点	※grater は②に準じるが、②で既に述べられていてカバーできているなら、こちらではなくても可 ※control over の欠如(−2) 許容例⇒「の管理」「の自己管理」「のコントロール」 ※over を「～を超えて」としたものは(−1) ※food とのつながりがないもの(−2)
※語句レベルの誤読と欠如、ケアレスミスは各(−1) ※語数指示の無視は(−12)、数字と記号のマス使いの指示無視は一カ所につき(−1) ※必須項目以外のことや無関係な部分からの引用が加えられていても、内容が間違いでなければ不問。明らかな間違いは適宜−1点。		

大問Ⅱ

4. 和訳 (13点)

〈解答例〉彼らは、代謝のバランスをとるために、我々が摂取して燃焼させるカロリーの数値に比例して増減するホルモンであるグレリン量を測定するための、それぞれのミルクセーキを飲む前後での血液検査に同意していた。

【下線部】

They agreed to blood tests before and after drinking each shake to measure their levels of ghrelin, a hormone that rises and falls in proportion to the number of calories we take in and burn in order to balance our metabolisms

【区分ごとの配点と基準】 △は厳密には正しくないが減点はしないことを示す

区分	配点	詳細内容
① They agreed to blood tests before and after drinking each shake (彼らは、それぞれのミルクセーキを飲む前後で (の) 血液検査に同意していた)	4点	※They を具体化しようとして誤ったもの、または「それら」としたもの(−1) ※blood tests の blood のカタカナ訳は(−1)、tests は「テスト」でも可 ※each の訳出の有無は不問 ※shake は「シェイク」「セーキ」でも可
② to measure their levels of ghrelin (グレリン量を測定するための)	3点	※their を具体化しようとして誤ったもの、または「それらの」としたもの(−1) ⇒①で減点済みだった場合は指摘のみ。 ※ghrelin の表記を、設問で指定されている「グレリン」としなかったものは(−1)
③ a hormone that rises and falls in proportion to the number of calories we take in and burn in order to balance our metabolisms (代謝のバランスをとるために、我々が摂取して燃焼させるカロリーの数値に比例して増減するホルモンである)	6点	※構造の誤訳はそれぞれ(−2) ⇒グレリンへの補足であるということが分かっていないことが明らかなもの ⇒that 以下が関係詞節だと分かっていないもの ⇒we の前の関係代名詞省略を読み取れていないもの ※calories を「熱量」としたのもも許容 ※our の訳出の有無は不問 ※metabolisms の許容例 ⇒「(新陳)代謝」「メタボリズム」「物質交代」 ⇒「メタボ」は(−1)
※語句レベルの誤読と欠如、ケアレスミスは各(−1)		

大問Ⅲ

1. 5点 解答 (D)

2. 6点(3点×2) 解答 (C), (D) *順不同

3. 4点 解答 (B)

4. 5点 解答 (D)

5. 10点(2点×5) 解答 (ア) (G) (イ) (B) (ウ) (A) (エ) (I) (オ) (C)

大問Ⅲ

6 (14点)

〈問題部分〉 Do you think e-sports should be added to the Olympics? Please explain your response using between 25 and 40 English words. (Indicate the number of words you have written at the end of the composition.)

〈解答例①〉 I think e-sports should be added to the Olympics because the addition will open the door for the participation of heavily handicapped persons who cannot participate either in the Olympics or in the Paralympic Games in the present circumstances [39 words]

〈解答例②〉 I don't think e-sports should be added to the Olympic games, because I'm afraid that the change would cause more and more young children to get addicted to video games and inhibit their normal growth [35 words]

●次の①, ②の項目に相当する内容に得点を配分。

項目・配点	具体事例
① 主張 (立場の表明) (2点)	※「自分の考え」であることの明示の有無は不問 ※add の代わりに include などを使っても可 ※Yes, I do. / No, I don't. のどちらかのみですましたものも許容
② 具体的説明 (1 2点)	<許容内容例> ①「好影響の説明」(賛成の場合) ②「現状の問題点」(賛成の場合) ③「導入に伴う懸念」(反対の場合)
※①②を通して題意に全く合わないものは全配点を引く。 ※構文・文法レベルの誤りとスペルミスは各 (-1)	

大問Ⅳ 自由作文 (36点)

〈問題部分〉 Concussion* is a serious concern for all athletes, particularly for those involved in contact, high-speed or collision sports. This kind of injury has become a significant issue for certain sports. In fact, some collision sports are seeing declines in registration and participation year by year. The rate of concussion is generally measured in “Athlete Exposures” (AE) . One AE is defined as one athlete participating in one game or practice. Choose two sports with higher concussion rates from the table and explain possible reasons why they have high concussion rates, comparing them with some other sports in the table that have low concussion rates. Write approximately 80– 110 English words in total. (Indicate the number of words you have written at the end of the composition. Do not count punctuation such as commas or periods as words.)

〈解答例〉 The table shows that rugby and ice hockey are much more dangerous in that the players are likely to suffer concussion. In the case of rugby, the reason is simple : players are not required to wear head protectors though they are allowed to tackle. By comparison, the concussion rate among American football players is much lower because they have to wear head-protectors. When it comes to ice hockey, the reason for the high concussion rate is less clear. But I think the skaters are likely to be involved in hard collisions because they have more difficulty stopping before colliding with each other than field hockey players
[105 words]

●次の①, ②の項目に相当する内容に得点を配分。

項目・配点	具体事例
① two sports with higher concussion rates from the table の提示 (10点)	<1> 2つスポーツ名の提示 2つは表中の上位4位まで(Rugby, Ice hockey, American football, Soccer)から選ぶこと <2> 文としての体裁 ※脳震盪または頭部に言及せず単に「危険」としたもの (-2)
② explain possible reasons why they have high concussion rates, / comparing them with some other sports in the table that have low concussion rates の説明 (26点) ※比較対象は①で述べた2種目より下位のものを使う。そうでない場合1種目につき減点	※理由が一つしかないものは (-5) ⇒設問指示は reasons のため ※2つのスポーツに対し比較対象が一つしかないもの (-5) ⇒設問指示は some other sports のため ※比較論の欠如は (-10) ※比較対象が表中以外のものは、1つにつき (-6)
※理由は「事実として断定」「一般論としていえそうな想像」のどちらで述べてもよい。 ※構文・文法レベルの誤りとスペルミスは各 (-1)	